

事業概要【半田市多文化共生推進事業】

申請者	愛知県半田市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	22,647千円 (7,549千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	まちづくり分野
目的・効果	・半田国際交流協会のノウハウ及びネットワークを活用し、各種団体や企業等との連携体制を構築するとともに、多文化共生の取組を進める。これにより、日本人だけでなく外国籍市民にとっても安心して暮らせる魅力あるまちづくりを目指す。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 半田国際交流協会がこれまで培ってきた国際交流や多文化共生分野での豊富なノウハウおよび広範なネットワークを最大限活用し、行政のみならず団体や企業等、様々な主体との連携体制を構築することで、より効果的な多文化共生の推進を目指す。 【ソフト事業経費】 ○多文化共生意識の醸成及び多文化共生社会を支える人材の育成につながる事業 ・多文化共生サポーター制度（仮称）等による人材育成（委託料）817千円 ・多文化共生ネットワーク会議（仮称）による連携体制の構築、団体支援（委託料）1,069千円 ・多文化理解・交流イベントの開催（委託料）2,414千円 ○外国籍市民の生活支援につながる事業 ・外国籍市民向け生活相談窓口の運用、外国籍市民向けSNSでの情報発信（委託料）1,642千円						
地域の多様な 主体の参画	(参画主体) 地元企業・商工会議所、地元大学、市民活動団体 (期待される役割) 情報提供・課題共有、事業アドバイス、協働事業実施、効果測定					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①半田市の人口（▲1,274人） ②長期滞在している外国籍市民の割合（5年以上）（+18%） ③外国籍市民と共生できていると思う人の割合（+4.5%） ④多文化共生サポーター登録者数（+60人） ⑤外国籍市民向けSNSフォロワー数（+871人）